

時事新報

第千三百五十九號
明治十九年八月十日 火曜日
西曆一千八百八十六年

時事新報

演劇改良

人心を感化するに効の最も速にして且つ大なるは演劇に若くは若くは好んで之を玩味するものなしと雖も一且此劇を取りて之を演劇中に加ふれば苦味を甘味と交ふるが如く人々樂んで之を味ふ其中に名教の旨蘊は自から其心肝に銘じて知らず識らず其好尚を變じ其志操を高うせざるを得べし左れば西洋諸國にては劇藝上頗る演劇の事と重んずるに至りては劇藝を所有する處あり或は政府の手と以て之を管理する國もあり音樂演劇は孰れも文部教育の一端として之を等閑視せざるものゝ如し會て聞かぬ我國の道中雙六は昔時勤王の志を寓しゝるものにして之を弄ぶ者の苦心をして知らず識らず京師に向かへば其の工夫なりと微かなる道中雙六にても尙此用あり況して彼の大仕掛の演劇と利用をれば寛猛文野人必を感化するの功果して如何ぞや然るに今此演劇を演劇と去りて之を無識者の手に委ね千萬人の目前に於て時に野蠻狂瀆の觀を呈せしむるとは左りとはいへず不學無識の非ずや我輩が此に非ざる所ありて難に演劇改良の必要なる次第を論せし頃日來東京朝野の紳士中にも亦演劇改良の說あり追て之を實行せんとして目下其計畫最中なりと云ふ我輩演劇の事と於ては甚だ穿鑿ありと雖も此際聊か餘論と關係して演劇改良家の論を供せんと思ふなり

演劇改良の手始めとして先づ劇場を建築するに就いては和洋を折衷して彼此の所長を取ること勿論なきを西洋の劇場は舞臺の天井は高くして幕も天上より下り毎動の景緻も交るゝ之れを吊り下げたものより上ぐるの仕掛あれば日本の劇場のおとく一々諸道其を取り外すの手續なく随つて幕開き短く、多くも五分時間を費せよと云ふ最も便利なるが故に先づ此仕掛を探らざる可らず又西洋の劇場は大抵夜興行なれば場中常々瓦斯燈を點し晝居にても亦此の場内を照くし瓦斯燈を以て明と取るを常とす其故に當て本紙上にも記せし如く西洋演劇は場中の裝飾道具立を吟味して成る丈け之を實景に擬し觀客をして身を實境に置くの趣ありし先斯くて俳優の技藝を引き立つることを勉むるが故に舞臺の天井も各種各色の鏡即ちLanceを置きの透鏡より光線を通せて之を舞臺の景色描寫に映寫せしめ例へば火事の實景を現はんとすれば赤鏡を使用して其火焰の勢を助け新月鏡を懸けて景色の蒼然とまで至り、秋風蕭瑟して白雲飄渺する模様とせば色鏡の力を假りて其蕭淡の色相を添ふるとするが爲先是非とも劇場と聞かざるを得ず蓋し演劇の上遊とせば役者の技藝の精妙にして能く觀客を感動すると道具方の工夫能く造化の工を奪ふて實景の舞臺夫も乏しきが故に演劇改良上に躍出するに在るあり我輩の演劇は特々此道具方の工匠の當局者は最も先づ當に此に注がざる可らざるなり

歐洲諸國もても劇場の道具模様の發達去るは實に近年の事にして往時日本の劇場の如く立木二三本を置て山あるを示し格子戸を横へて家の内外を表する等道具模様は簡單なる畫圖面に山川城池の目標とる一般、誠と粗末千萬あるものなりと見ゆシエーヤスビヤの或る脚本中此處は深山云々の言葉あり蓋し當時の道具立甚だ不完全にして深山の景色を顯はす能はざるが故に此言葉と添へて始めて其深山あるを表したるものなり近年に至りては道具方ますます精巧を極め兩三年前英國倫敦の或る劇場まで露西亞の罪人がサイベリヤと流され深淵洞窟中に困臥して故郷の情婦を夢むる處を演劇大に評判と博たるとありしが其道具立精巧にして雪地の景色洞窟の模様寫し得て眞の姿ホソヤリと顯はれて夢中の人が情緒纏綿なるの狀を寫せ其景致言ふ可らず、此邊の演劇に至りては役者の技藝何程お妙なるも道具立の精緻巧妙なるものあるにあらざれば興味索然たざるを得ざるあり道具方の改良肝要ありと申すべし又西洋劇場にては場中に晝畫等の額を掲ぐるとあり蓋し演劇場にては觀客は注意を他に轉せず常に舞臺に向はまむること肝要あるが故に額間と額と掲ぐる等の習ふるものにもあらんか此點より云へば東京の新富座中に數面額を掲げざるは注意の未だ周到ならざる所あるに似たり意ふに西洋の劇場にては道具模様に於ても新趣向日日續出すると必然なきは我國にて演劇を改良するに就ては差當り西洋の道具方に精しきものを得ざる可らざるは勿論、或は其改良の規模を大にせんと欲せば其向きの人々を西洋に派遣して彼の劇場の實境に就き其道具方一切の模倣を傳習せしむると肝要なり演劇改良家と先づ此覺悟かくては叶はぬ事あらん (未完)

官報

府縣	日	新患	新患死亡
京都府	八月七日	九人	十三人
大阪府	同	二百四十八人	百五十四人
神奈川縣	同	百三十八人	四十八人
兵庫縣	同	四十七人	三十九人
新潟縣	同	百十三人	六十四人
三重縣	同	十五人	八人
福井縣	同	九十三人	五十四人
山梨縣	同	三十三人	十五人
山梨縣	同	九十二人	六十一人
山口縣	同	四十二人	二十八人
和歌山縣	同	八十八人	四十八人
愛媛縣	同	三十一人	十五人
高知縣	同	五十二人	十八人
福岡縣	同	七人	八人
合計	新患千五百三十八人	新患死亡六百二十九人	十四人

雜報

廣島縣 七十二人 五十七人
和歌山縣 六十八人 四十三人
愛媛縣 三十八人 二十八人
流行地外虎列刺 北海道札幌去月二十七日及本月三日新患死亡二人、同函館去月五日新患五人、内二人は入港船中、新患死亡三人、神奈川縣去月五日新患八十八人、死亡六十二人、群馬縣一昨七日新患五人、死亡二人、千葉縣去月五日新患十人、死亡九人、栃木縣去月五日新患九人、死亡三人、岩手縣去月五日新患一人、埼玉縣去月五日新患十三人、内死亡一人、秋田縣去月五日新患二十八人、死亡六人、福島縣去月三十日及本月二日新患二人、死亡一人、青森縣去月二日及四日、死亡四人、新潟縣去月二日、死亡三人、山形縣去月六日、死亡二人、秋田縣去月三日、死亡一人、岩手縣去月六日、死亡一人、新患十三人、新患死亡六人、岐阜縣去月五日、死亡五人、島根縣去月六日、死亡八人、徳島縣去月五日、死亡四人、新患死亡六人、佐賀縣去月五日、死亡七人、長崎縣去月五日、死亡八人、死亡六人あり

○諸工場の不空 般の製造所は概して工場は活働するに持て困難を告ぐる數年來一般不空も又其一環取給あると之に比し學識に乏く技術者も立す總ての非常の損害を蒙るの諸業と云ふも評議中ありと云ふ

○大坂通信 (一) 大坂通信 (二) 大坂通信 (三) 大坂通信 (四) 大坂通信 (五) 大坂通信 (六) 大坂通信 (七) 大坂通信 (八) 大坂通信 (九) 大坂通信 (十) 大坂通信 (十一) 大坂通信 (十二) 大坂通信 (十三) 大坂通信 (十四) 大坂通信 (十五) 大坂通信 (十六) 大坂通信 (十七) 大坂通信 (十八) 大坂通信 (十九) 大坂通信 (二十) 大坂通信 (二十一) 大坂通信 (二十二) 大坂通信 (二十三) 大坂通信 (二十四) 大坂通信 (二十五) 大坂通信 (二十六) 大坂通信 (二十七) 大坂通信 (二十八) 大坂通信 (二十九) 大坂通信 (三十) 大坂通信 (三十一) 大坂通信 (三十二) 大坂通信 (三十三) 大坂通信 (三十四) 大坂通信 (三十五) 大坂通信 (三十六) 大坂通信 (三十七) 大坂通信 (三十八) 大坂通信 (三十九) 大坂通信 (四十) 大坂通信 (四十一) 大坂通信 (四十二) 大坂通信 (四十三) 大坂通信 (四十四) 大坂通信 (四十五) 大坂通信 (四十六) 大坂通信 (四十七) 大坂通信 (四十八) 大坂通信 (四十九) 大坂通信 (五十) 大坂通信 (五十一) 大坂通信 (五十二) 大坂通信 (五十三) 大坂通信 (五十四) 大坂通信 (五十五) 大坂通信 (五十六) 大坂通信 (五十七) 大坂通信 (五十八) 大坂通信 (五十九) 大坂通信 (六十) 大坂通信 (六十一) 大坂通信 (六十二) 大坂通信 (六十三) 大坂通信 (六十四) 大坂通信 (六十五) 大坂通信 (六十六) 大坂通信 (六十七) 大坂通信 (六十八) 大坂通信 (六十九) 大坂通信 (七十) 大坂通信 (七十一) 大坂通信 (七十二) 大坂通信 (七十三) 大坂通信 (七十四) 大坂通信 (七十五) 大坂通信 (七十六) 大坂通信 (七十七) 大坂通信 (七十八) 大坂通信 (七十九) 大坂通信 (八十) 大坂通信 (八十一) 大坂通信 (八十二) 大坂通信 (八十三) 大坂通信 (八十四) 大坂通信 (八十五) 大坂通信 (八十六) 大坂通信 (八十七) 大坂通信 (八十八) 大坂通信 (八十九) 大坂通信 (九十) 大坂通信 (九十一) 大坂通信 (九十二) 大坂通信 (九十三) 大坂通信 (九十四) 大坂通信 (九十五) 大坂通信 (九十六) 大坂通信 (九十七) 大坂通信 (九十八) 大坂通信 (九十九) 大坂通信 (百)